

アビリティの花咲いています

～機能訓練の現場から～

令和6年11月
アビリティ共生デイ
Vol.63



11月の主役A様

60代女性 **要介護4**

・主病名 **パーキンソン病**

令和2年より利用中のA様。

パーキンソン病が少しずつ進行し、最近では手指の震えが一番の悩み。アビデイを週2回、訪問支援サービスを週2回利用しています。

・悩みや困っている事

手の震え、歩きづらい、動きづらい

パーキンソンの基本的な症状は①**振戦**(手指の震え)②**筋拘縮**(関節を動かす際に抵抗感がある)③**無動**(動きが鈍くなる)④**姿勢反射障害**(姿勢を保つことが難しくなり、転倒しやすい)の4つで、これは**パーキンソンの4大兆候**といわれます。

A様は食事動作のしづらさにつながる①振戦、転倒リスクを高める④姿勢反射障害が課題と考えました。

A様の課題とアプローチ

手指の震え→リーチ動作練習(食事・更衣動作)

歩きづらい→ステップ動作訓練・歩行訓練

リーチ動作練習



指先で把持しての
リーチ動作練習

下衣更衣やトイレ動作
に必要なリーチ練習



目標までのリーチ動作、ボールの把持動作、把持したものを近くの職員へ手渡す動作が混ざった複合動作の練習

平行棒、マットを使用した動作訓練・歩行訓練



高さのあるマットを使用して大きな動作を意識します。



A様の歩行の特徴

- ・一歩の出ずらさ
- ・一歩の小ささ

デイフロア内を手引きで移動していただき、掛け声を行いながらリズムよく歩行してもらいます。

内職活動(資源ごみ回収)



各事業所に
集めて回って

屋外歩行訓練



分別作業

今回はパーキンソンの方のリハビリを紹介しました。個人によって課題が違うため利用者様の課題をしっかりと見極め、アプローチしたリハビリを提供し、少しでも利用者様の生活機能の改善を図ってまいります。

アビリティ共生デイ：086-441-5252 お問い合わせ 青木・磯崎・今中